

SCIENTIFIC ENGAGEMENT SATELLITE SYMPOSIUM

「自分事としてHIV外来診療を考える」

～長期療養時代におけるこれからのHIV診療～

■日時：2021年11月22日（月） 13:05 ～ 15:35

■会場：グランドプリンスホテル高輪 第2会場（B1階 クラウンルーム）

〒108-8612 東京都港区高輪3-13-1

本セミナーは、ハイブリッド形式（現地開催＋WEBでのライブ・オンデマンド配信）にて開催いたします

座長：松下 修三 先生

熊本大学ヒトレトロウイルス学共同研究センター

演者：

● 現在のHIV外来診療と合併症への対応

南 留美 先生

国立病院機構九州医療センター 免疫感染症内科

● HIV陽性者におけるB型肝炎の管理

古庄 憲浩 先生

大博通り内科・総合診療クリニック

● 医療における対話力

～HIV感染症対策が医療現場に与えた影響と今後の課題～

田沼 順子 先生

国立国際医療研究センター エイズ治療・研究開発センター

● 反対側から見た診察室

～HIV、医療、自分自身とのうまい付き合い方～

けいた さん

JaNP+スピーカー

● 皆さんとともに

「長期療養時代におけるこれからのHIV診療」を考える

共催：ヴィーブヘルスケア株式会社/第35回日本エイズ学会学術集会・総会

